

法学部講演会

青沼隆之氏は中央大学法学部のOBであり、前・名古屋高等検察庁検事長を務められた元検察官です。法曹の魅力や司法行政、裁判実務、検察実務についてお話をいただきます。講演は青沼氏の豊富な実務経験を基にした、現場感覚あふれるものとなるでしょう。

皆さま奮ってご参加ください。

◆**講演者**： **青沼 隆之**（アオヌマ タカユキ）氏

◆**題 目**： **あとに続く学生諸君へ 検事人生を振り返って
～中日新聞連載コラム「轍（わだち）」より～**

◆**日 時**： **2018年4月24日 火 曜日 4限 15:00～**
※**予約不要**（どなたでもご参加いただけます）

◆**場 所**： **多摩キャンパス 8204 教室**

青沼 隆之氏 略歴

1978年中央大学法学部法律学科卒業。検事として福岡、福島、大阪、東京の地方検察庁での勤務を経て、東京高等検察庁勤務を経て、東京地方検察庁公判部副部長、東京高等検察庁検事、東京地方検察庁刑事部副部長、大阪地方検察庁公判部長、法務省大臣官房施設課長、東京地方検察庁特別公判部長を歴任。

2010年、最高検察庁検事となる。

その後、甲府地方検察庁検事正、法務省保護局長、東京高等検察庁次席検事、東京地方検察庁検事正、最高検察庁次長検事、法制審議会委員（併任）を経て、2016～2018年には、名古屋高等検察庁検事長を務める。